



THE ROTARY CLUB OF NAGANO WEST

長野西ロータリークラブ



例会 毎週金曜日 12:30~13:30 ホテル国際 2 1
事務局 〒380-0838 長野市県町576 ☎026(235)2800 FAX 026(235)0016
e-mail:nwrc@sweet.ocn.ne.jp

会長／池田 修平 幹事／中野 欣哉 クラブ会報委員長／青木 宏
SAA／小山浩太郎 副 SAA／若麻績信昭

第1315回例会2014年（平成26年）10月31日（金）

ロータリーに輝きを LIGHT UP ROTARY

山口文男さんを偲んで黙祷

長野ロータリークラブから移籍され、初代中山富太郎会長のもと、幹事として1~2年度を務められ、また8年度会長として活躍されました。また2003~2004年度の山田友雄ガバナー事務所では、地区幹事をされました。今日の長野西ロータリークラブを支えてくださったことに感謝するとともに、ご冥福をお祈りいたします。

会長挨拶

池田修平会長

本日は山口文男先輩のご逝去に対し謹んでお悔やみ申し上げます。山口さんとはボーイスカウト活動の中で付き合いがありました。第1団の団委員長を務めていた山口さんと、私は第15団の育成会長をしていた時にたまたま松本での県大会の折にお会いしました。他の方のどうして知っているのかとの質問に対してすぐに「仲間だもん」と答えられました。その時に、この方はとても西ロータリークラブを大事にしていらっしゃるのだと感じました。まだ入会して1~2年ぐらいの私に対しても仲間だと言って下さる方でした。

先週の森例会で栄村の山へ行ってきました。ロータリアンと家族で19名、県短ウィンドオーケストラの生徒さんと下平先生の15名で総勢34名にて森の整備を行いました。当日は天気が大変良くて暖かな日でした。チェーンソー、ビーバー等使用して3年ぶりに遊歩道の整備作業をしました。皆さん懸命にやってくださり、とても疲れましたが、いい汗をかくことが出来ました。そのご褒美でしょうか、最後にナメコの群生を発見してたくさん収穫しました。来年も収穫できると思いますので、是非ご参加ください。

幹事報告

中野欣哉幹事

・山口文男さんが10月16日にご逝去されました。本来クラブでは、通夜に関しては通知しないことになっていましたが、チャーターメンバーであられましたことなど考慮してお知らせさせて頂きました。お別れの会は、すでに通知のように11月14日に執り行われます。

*第4回クラブ協議会報告

- ・11月10日指名委員会を開催。指名委員には、細則により歴代会長、現会長に委嘱しオブザーバーに会長エレクト、現幹事とします。
- ・広島豪雨災害義捐金として2600地区から広島（第2710地区）へ1,932,200円送金。
- ・南木曾町豪雨災害へは、地区災害対策義捐金を100万円寄付。
- ・駅前モニュメント設置実行委員会があり、実施することが決定。6RCの予算は1名@10,000円。概ね3,500,000円。不足分は南千歳町で負担し管理の長野市はフェンスを設置します。

11/7 本日のプログラム

会員卓話 竹村利之さん
シリーズ「松代学 第Ⅱ章」③
「庭園都市と松代藩」



マルチプル・ポール・ハリス・フェローになられました

出席・ニコBOX報告 滝澤 功例会運営委員

10/31 (会員54名) 出席35名前々回修正出席率80.85%

ゲスト 小山田恒雄さん (医師)

- ・南 信行さん☆ご愛顧いただきました「日本料理みなみ」は王滝グループにより「日本料理大観」として再出発致しました。私達は大家となりました。今後ともよろしく願います。
☆初めて行った野々海池、ブナの巨大倒木にナメコがびっしり。発見者の斎藤さんありがとう。皆で分けました。来年はぜひ大勢で行きましょう。
- ・竹村利之さん☆小山田先生、今日は“真田幸村の手紙”について皆様に関わりやすくご紹介下さい。よろしく願います。
- ・若麻績信昭さん☆歓迎！小山田先生。
- ・高橋英司さん・滝澤 功さん☆山口文男先生、ありがとうございました。お疲れ様でした。
- ・大橋東二郎さん☆小山田先生、お話楽しみに参りました。☆伊東さんの経過は、良好です。

・合計 22,000円 ・累計 282,244円

講師紹介 竹村利之さん

小山田先生は、真田昌幸の長女で真田信繁（幸村）の姉、村松の嫁いだ家の子孫であられ、真田家とは縁戚関係にあたります。私は、33年前に先生から真田家の菩提寺であります松代長国寺の佐橋法龍住職にご紹介いただき、四代当主の真田信弘霊屋を完成致しました。また、今画像に写っています先生の現在のお宅の保存修理を16年前にさせていただいてから懇意にさせていただいています。冠木門と、番所は、松代には文武学校と先生のお宅にしかありません。この二つは国の登録文化財になっています。真田家とご関係が深い小山田家のお話を皆さんにお聞かせしたくよろしく願います。

ゲスト卓話 小山田恒雄さん

「幸村の手紙」

我家は真田昌幸の長女（村松）が嫁いだ小山田壱岐守茂誠を初代としています。「幸村の手紙」とは大坂冬の陣を終え死なずにすんだと安堵する姉への手紙、夏の陣を前に死を覚悟し義兄・甥へ宛てた手紙です。この二通は今も我家にあります。



壱岐の祖父は武田家臣、信濃侵攻で活躍した小山田備中守で、真田幸隆と攻略を共にしたとも言われています。天正10年武田家滅亡、壱岐は後ろ盾を失い昌幸に臣従します。関ヶ原の戦いでは信幸と共に徳川方につき勝利、敗北した昌幸・幸村の九度山配流生活を支えます。知られていない事です、昌幸の命で壱岐は真田姓を名乗っていました。上田城主となった信之から真田壱岐守宛ての俸禄が我家に残っています。しかし信幸が徳川への配慮から信之と改名すると、壱岐も再び小山田姓を名乗ります。その後、信之の移封に従い松代へ、代々家老として真田家へ仕えました。

最後に幸村の手紙ですが、我家の歴史を伝える貴重なものであり何ものにも替え難い家宝であります。

年末家族会のご案内 高井会員家族委員長

恒例の年末家族会を12月12日に開催します。ご家族をお誘いくださり大勢の皆様のご出席をお待ちしています。楽しい企画としてまた自慢の喉をお聞かせ頂きたくご協力よろしく願います。

(雛壇の会長・幹事・副SAAと決定)

例会案内

- 11月16日(日) 北信第1グループ
IM・会員セミナー
- 11月21日 ゲスト卓話 吉澤政己さん
シリーズ「松代学 第II章」④
「松代藩及び周辺の建築」